

ようこそ青山学院へ

出会いの喜びに満ちて始まった、学院生活。
新しい仲間に向けて、
メッセージをお届けします。



高等部 Senior High School



聖書に導かれて 原 夕理奈 高等部3年

新入生の皆さんは、コロナ禍のもとイレギュラーな事が多く、不安の中にあるのではないのでしょうか。私は、生徒会の生活委員長として、学校生活をより良くする為に活動しています。日常生活には様々な制約がありますが、仲間と協力し新たなアイデアが生まれる時は、心に未来への希望の光が差し込むのを感じます。

この春、初めて聖書に触れる方も多と思います。そこには、この時代を生きる私達へのメッセージが込められています。「わたしたちは知っているのです。苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むということを。」(ローマの信徒への手紙5章3、4節)。これは、私が幼稚園から過ごした15年間の青山学院生活の中で、幾度となく耳にした御言葉です。今の困難を乗り越える為の忍耐は、必ず希望に繋がるよう神様が導いて下さいます。

苦しい時や悲しい時は、聖書を開いてみてください。きっと心に響く聖句に出会い、前向きになるよう背中を押してくれるはずですよ。

共に座っていることの 喜び

宇田川 雅子 高等部教諭

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症により、今まで当たり前になっていたことが決してそうではなかったと気づかされた昨年度、より一層身に染みたのが、以下の聖書の言葉でした。「見よ、兄弟が共に座っている。なんという恵み、なんという喜び。」(詩編133編 1節)

教室にクラスメートが座っていること、「おはよう」と声をかけることができること、何気ない会話ができること、そのことが実は大きな恵みであり、大きな喜びであると気づかされました。

誰一人知らない学校で、不安で一杯な人もいることでしょう。でも同じ空間にいられることが、親しくなることへの第一歩です。

皆さんの新しい高等部での生活の上に、神様の豊かな祝福があることを心から祈っています。